

ワークスペース改修における 窓辺のCOMMONスペース

Windowside Common Space in Workplace Renovation

正会員 安森亮雄*
正会員 ○岩渕達朗**

YASUMORI Akio*
○IWABUCHI Tatsuro**

* 宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授 博士(工学)
** 元宇都宮大学大学院工学研究科 博士前期課程

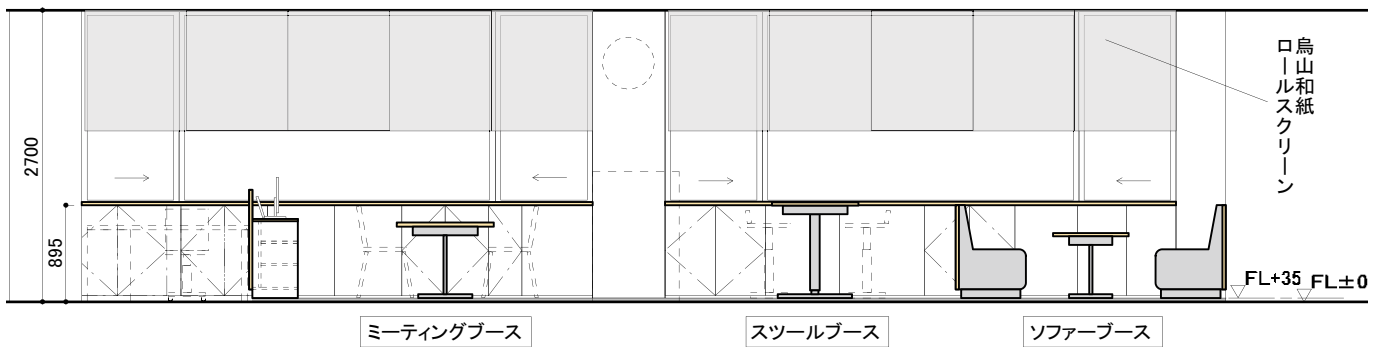
* Assoc.Prof.,Dr.Eng.,School of Regional Design,Utsunomiya Univ
** Ex-Graduate Student,Graduate School of Eng.,Utsunomiya Univ.

地域素材を用いた窓辺の共用空間

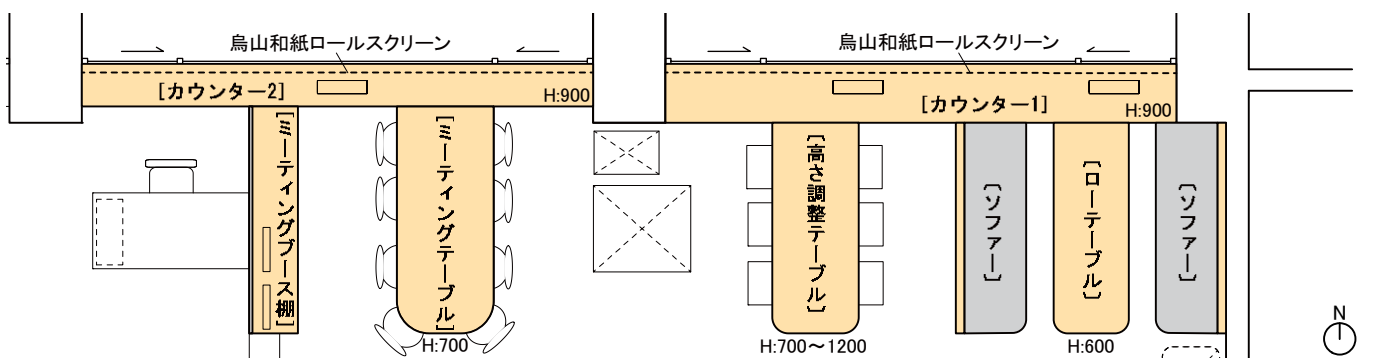
地方都市中心市街地に建つ放送局のオフィス改修。働き方の改革に伴い、環境改善が求められている我が国のオフィス空間では、多様なコミュニケーションやワークスタイルを可能にするCOMMONスペースの整備が重要となっている。旧来のオフィス空間は、窓を背にして管理職、その前に一般職、廊下側に書類・文具等の収納家具というヒエラルキカルなレイアウトで、窓は締め切れられブラインドが下りていることが多かった。本プロジェクトでは、そのレイアウトを反転させ、窓辺にCOMMONスペースを創出することを試みた。①書類・キャビネットの集約：従来の書類やキャビネットを電子化や倉庫への集約化により3割削減し、新たなスペースを創出した。②多機能な窓辺空間：窓辺には打合せ用のミーティングブースの他、立ち作業ができる高さ調整テーブルがあるブース、リラックスのできるソファースペース等の多様なCOMMONスペースを創出した。③地域の素材：家具に県産の杉集成材を用い、ブラインドは県産の烏山和紙を使用したロールスクリーンとし、地域素材を積極的に活用した柔らかな空間とした。以上の窓辺のCOMMONスペースの設えにより、街の賑わいや天気の変化を感じ部署内外のコミュニケーションを促進するワークスペースを生み出した。



改修したオフィスの窓辺空間



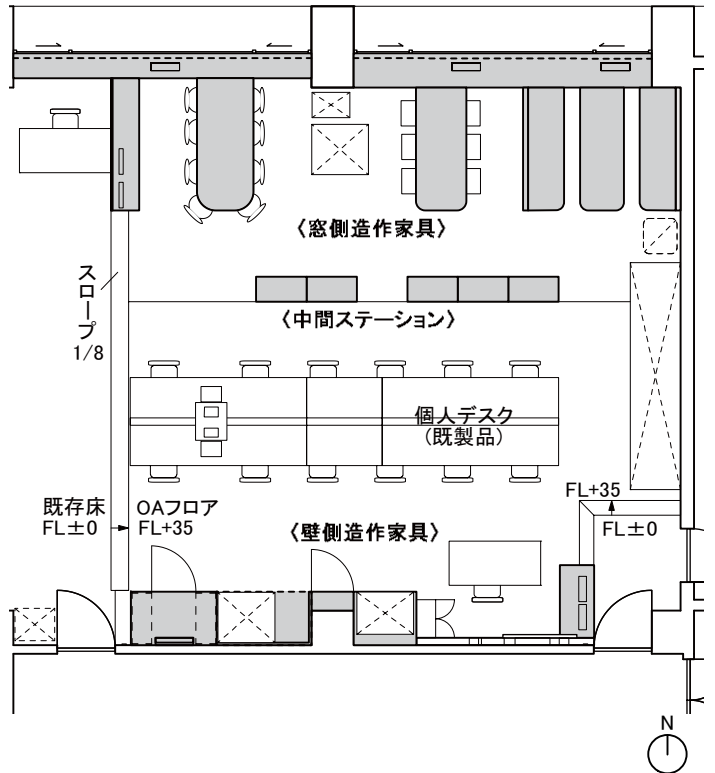
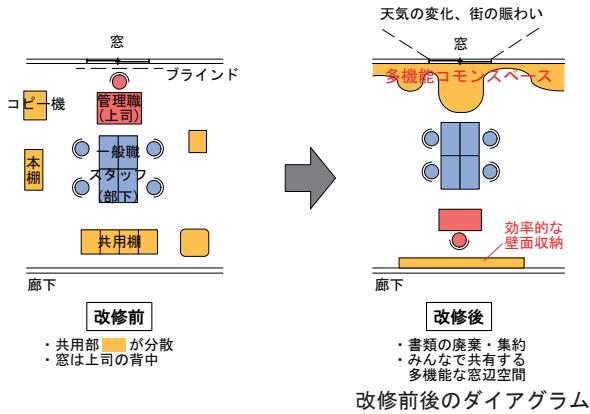
窓側展開図 縮尺：1/70



窓側平面図 縮尺：1/70

所在地：栃木県宇都宮市中央町
 主な用途：オフィス
 プロジェクトマネジメント：オカムラ（山田晋也）
 設計：宇都宮大学安森亮雄研究室（安森亮雄、岩淵達朗）
 家具製作：イノウエインダストリーズ（後藤洋佑、今村祐介）
 ロールスクリーン製作：烏山和紙ファクトリー（喜島永理）
 設計面積：97m²
 設計期間：2017年8月～2018年1月
 施工期間：2018年3月16日～18日
 キーワード：オフィス・コモンスペース・地域素材

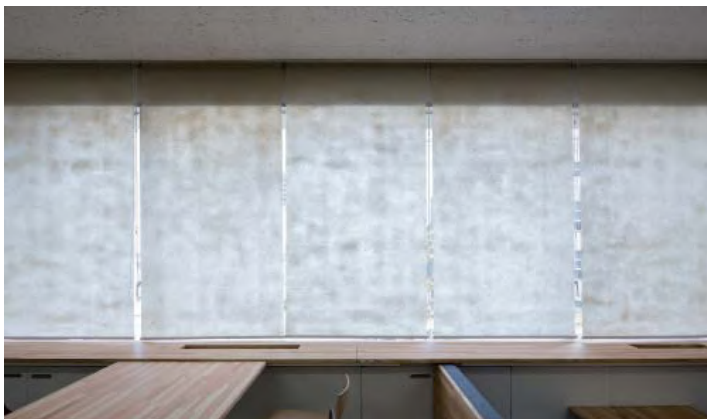
Location : Chuo,Utsunomiya,Tochigi
 Main Use : Office
 Project Management : Okamura (Yamada Shinya)
 Design : Utsunomiya University,YASUMORI Lab
 (Yasumori Akio, Iwabuchi Tatsuro)
 Furniture Production : inoueindustries(Goto Yosuke, Imamura Yusuke)
 Roll screen Production : Karasuyama Washi Factory(Kijima Ellie)
 Design Floor Area : 97m²
 Project Dates : August,2017-January,2018
 Construction Period : 16-18th March,2018
 Keywords : Office, Common Space,Regional Material



平面図 縮尺：1/120



壁側造作家具



烏山和紙ロールスクリーン



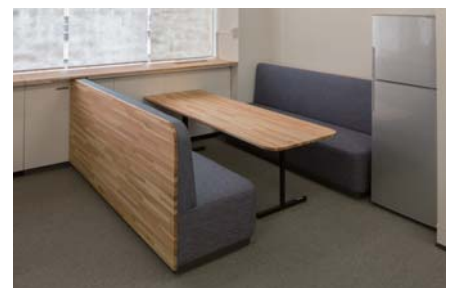
他部署の職員も利用できる開かれたミーティングブース



ミーティングブース



スツールブース



ソファブース

※撮影 鈴木淳平